

すずらん



55

働く人と
共に歩んで
55年

題字 小川 東州

JAICO 一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地5 札幌ホワイトビル3階
TEL 011-209-7000 FAX 011-209-7011
ホームページ <http://www.do-counselor.jp>

新年のごあいさつ

一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 北海道支部
支部長 松山 翰吉

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
昨年中は何かとご指導ご鞭撻頂きありがとうございました。
本年は昨年にもまして多事多難の年になりそうですが、引き続き皆様のご協力の程お願い申し上げます。

昨年は産業カウンセラー協会にとって、まさに大きな転換点を迎えたといっても過言ではありません。改正労働安全衛生法が公布されストレスチェック制度の義務化施行、勤労青少年福祉法の一部改正によるキャリアコンサルタント国家資格化が決まり CC 講座新設の検討、そして養成講座新システムの再検討等と課題山積みでした。

その背景として経済環境はアベノミクスによって給与所得のアップ、失業率の大幅改善、有効求人率の改善など労働環境は良い方に進んでいるように見えますが、一方ではストレスチェック制度が義務化されたように、行政が主体的に職場のメンタルヘルスと若年層の職業安定に強い危機感を持っていることが明白です。

このような社会環境下にあって、私たち産業カウンセラーの役割、その活動の意味について改めて認識してみましょう。

カウンセラーとして心悩める方たちに寄り添い、温かく聴き、自立心を刺激しセルフケアがポジティブに向かっていくように、また管理職の方たちが組織生産性向上するためには職場の心理的環境改善が必要不可欠であり、その気付きを促すことが今以上に求められる事でしょう。それにはあらゆる機会を生かして自己研鑽を積むことが大切と感じております。

今年はストレスチェック制度が混沌としながらも広がりを見せる事でしょう。私たち産業カウンセラーの貢献できる場が増大します。明るく、楽しく、「いきいき」働ける産業社会に応援する意を強くしていきましょう。

最後に、会員皆様のご健康と益々のご活躍を祈念して新年のご挨拶といたします。



各部よりごあいさつ

養成講座部

会員の皆様、新しい年を迎え、いかがお過ごしでしょうか。

養成講座部は、昨年11月に通信教室を開講し、春からの通学教室の募集も開始されたところです。これから試験をお受けになる方は、ご健闘を心からお祈りします。

サル山のおサルさんのように、赤い顔してゆっくり温泉にでもつかりたい…などと願う暇もなく、実技指導者は年中フル活動です！

2016年、またたくさんの方々との出会いがありますように。

(内山 貴美子)



事業推進部

会員の皆さま方におかれましては、2016年の新春をさわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は事業推進活動全般にわたり、温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年新体制で臨んだ事業推進部は、これまで培ってきた活動を深化させる取り組みを継続してまいりました。一方、多数の新任講師を迎えた中で、講師全般の力量の底上げを行い、年々減少傾向にある事業において新たな柱を模索する目的で、相談事業部とも連携し「事業推進強化プロジェクト」立ち上げ、具体的な取り組みを行ってまいりました。

いくつかご紹介しますと、新任講師のフォローアップ研修の実施やストレスチェック制度に対する支部方針の策定、講師選定方法の見直し等です。それ以外にも、講師向上研修プログラムの作成や新たな事業分野へどうかかわっていくか等についても議論しており、先にお願ひした認定講師の皆さまとの面談も参考にしながら、皆さまの目に見える形としていきたいと考えております。

今年は「丙申(ひのえさる)」。「相剋(そうかつ、相容れないものが争う)」を意味するそうですが、「形が明らかになってくる」「実が固まっていく」という見方も出来るそうです。是非、実りある年としていけるよう、事業推進部員一丸となって努力していきますので、皆さまからの変わらぬご支援、よろしくお願ひいたします。

(事業推進部一同)



会員研修部

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、多くの会員の皆様にご参加いただきありがとうございました。

会員研修部として、今年も昨年以上に会員の皆様にとって有意義な学びの機会提供に取り組んで参る所存でございますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

今年の会員研修部は、

- ①より多くの会員の皆様に参加していただける研修内容の検討
- ②札幌市以外に在住している方が参加しやすい研修方法の検討
- ③昨年初めて実施した“会員による会員のための研修”の継続・拡大の検討

等を優先テーマとして、取り組んでいきたいと考えております。

また、研修内容につきましても、従来の講義形式の進め方と併せて、ワークショップ形式での進め方について、現在講師の先生に検討を要請しているところです。

これによりまして知識の習得とその実践を意識した二つ構成による研修も提供できるものと考えています。

会員研修部一同、会員の皆様から沢山の意見・要望等をいただく中で、更に充実した研修内容の実現に努めて参りますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

今年も沢山の会員の皆様の研修への参加をお待ちしております。

(金 利紀)



相談事業部

あけましておめでとうございます。

昨年度は前任者からバトンを渡され、フィールドからはみ出ないように走っている状況でした。今年には皆様のご協力を得ながら、景色も眺めながら歩きたいと思っております。私的には、日本の文化や先人達の書物などでくつろぎの時間を過ごせればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(清水 良子)



CC講座部

皆様 新年明けましておめでとうございます。

北海道支部会員の皆様にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年よりCC講座部はキャリアコンサルタント国家資格化を受け、移行準備を進めて参りました。

昨年9月11日法案が成立し、10月からは新ジョブカード制度の開始と新たな動きの中で、体制作りには奔走した一年でした。会員の皆様にはご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、今年の4月よりいよいよ「キャリアコンサルタント国家資格」試験がスタート致します。産業カウンセラー協会北海道支部ではキャリアコンサルタントの国家資格試験に対応した講座運営に向けて準備を進めております。講座ではキャリアガイダンスはもとより、当協会の強みであるカウンセリングマインドを十分に発揮しより満足度の高い支援を提供できるキャリアコンサルタント育成に邁進する所存です。

皆様の更なるお力添えを賜わりたく宜しくお願い申し上げます。

(滝上 晶子)

旧年中はたいへんお世話になりありがとうございました。

移りゆく時代の変化をうけて、カウンセリングに関心を持つ多くの会員の支えが北海道支部を作り上げてきましたし、私もその一人として長く運営に関わってまいりました。あらためて、ここ半年はCC講座部や事業推進部活動の運営を支援しつつ思うことは、「一緒にいる仲間達の心地よい関係」があるから「動けてきたし動ける」という実感です。

今年も「話し合い、考え合って、気持ちの支え合いを大切に」、笑顔多い一年になりますよう今年もよろしくお願いいたします。

(山村 弘美)

新年おめでとうございます。

相談事業部に半分身を置きながら、昨年6月に発足したばかりのCC講座部に携わること半年・・・新たなスタートにもかかわらず「過・渡・期」といういつもの3文字が頭をよぎることもありますが、会員の皆さまにわかりやすい情報、役に立つ講座をお届けできるようがんばります！

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

(林 美幸)



会員部

新年を実家の猫3匹と過ごし、心癒されリフレッシュして臨む2016年は少しだけゆったりと歩きたいという気持ちでいます。会員部として会員の皆様のお話を聴く機会を増やし、何かしら形にできるよう考える時間を持てるようなそんな1年を過ごせるよう、そのためにも皆様、是非ホワイトカフェにお越しください。

2016年、本年も宜しくお願い申し上げます。

(会員部長・副支部長 安井 元美)



広報部

謹賀新年 本年もよろしくお願いいたします。

昨年から広報部は、総勢7名で活動しております。6月にはホームページをリニューアルし、すずらんの校正も新しくなりました。

今年の干支である「申」という漢字には、果実が成熟して固まっていく意味があるとか。

昨年植えた木が外にも実を大きく結ぶよう、産業カウンセラーの名前が更に世の中に広まるように、メンバー一丸となって広報活動に力を入れていきたいと思っております。

(藤原 育)



事務局

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、事務局業務にご支援・ご協力いただきましてありがとうございました。

今年度も会員皆様によりよいサービスが提供できるように邁進していきます。

2016年度は、協会全体としては4月からのキャリアコンサルタントの国家資格化に向けてキャリアコンサルタント養成講座の事業がスタートいたします。

北海道支部内においてもどう対応するかなどはタイムリーに情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

(乙坂 篤)



総務部

みなさま、明けましておめでとうございます。

総務部として活動を始めて約半年。以前に活動しておりました部署とは違い、直接みなさまにお会いしてお話を伺う機会はなかなかございませんが、これからも会員のみなさまが産業カウンセラーとして活躍いただけますよう、各部及び事務局との連携を強め、円滑な支部運営が行えるよう活動してまいりたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(佐久間 千雅)



産業カウンセラー養成講座

北海道医療大学教室修了のお知らせ



2015年度産業カウンセラー養成講座北海道医療大学教室が10月18日北海道支部松山支部長、北海道医療大学のご来賓お二方の出席のもと修了式を終えました。19名の受講者さんが、学業との両立を行いながら無事修了証を受け取る姿は頼もしく、晴れやかな表情でした。北海道医療大学教室は、心理学部在籍の3年生を対象として実施して参りました。

会場等、北海道医療大学のご協力のもと通学教室の特徴である実習時間104時間を必須として運営しています。大学の試験と逐語作成が重なったり、ゼミのレポートと養成講座の課題学習に追われるなか、多様性を学び自己理解を深める様子はどの世代にあっても苦悩多きものと感じます。それらを乗り越えた充実感は、社会へと向かうとても強い力となっていることを後日の大学院進学、就職という形でのご報告より知ることがあります。今後の活躍を楽しみに終える1日です。会員の皆様にあっては同じ学びの仲間として心より応援いただき、迎えていただきたいと願っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2015年度産業カウンセラー養成通信講座開講



11月2日より開講となった産業カウンセラー養成通信講座の第一回面接実習が12月12日、13日に行われました。全道からお集まりの29名の受講者さんを歓迎するかのよう、12月のこの時期としては珍しく、積雪のない札幌でのスタートです。

初めは、緊張されていた皆さんでしたが、ワークや実習を通じ、少しずつ気持ちがほぐれてきたとの振り返りもありました。一年後の“29名の晴れ晴れとした笑顔”を楽しみに、指導者一同、全力でのサポートをお約束したいと思います。会員の皆様にも、新しい学びの仲間の成長を、是非とも見守っていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。





「新ジョブ・カード制度」について

職業能力開発促進法の一部改正に伴う「新ジョブ・カード制度」への移行のご案内

「ジョブ・カード制度」は平成27年10月1日より「新ジョブ・カード制度」に移行されました。これにより、制度のコンセプトや様式、作成支援の方法などが変わりました。

新しいジョブ・カードは、「生涯を通じたキャリア・プランニング」及び「職業能力証明」の機能を担うツールに見直し、職務経歴や免許・資格などの他に、職業訓練・仕事の振返りの評価やキャリア・プランを記入する項目など、様々な年齢層の人が就職活動時などに活用できる様式になっています。

また、今まで使われていた「登録キャリア・コンサルタント」という名称は「ジョブ・カード作成アドバイザー」に変更されます。現在お持ちの「ジョブ・カード キャリア・コンサルタント証」は、更新時等に「ジョブ・カード作成アドバイザー証」に変更される予定です。当面の間、現在の「ジョブ・カード キャリア・コンサルタント証」をご使用頂けます。

従いまして、現在お持ちの「ジョブ・カード キャリア・コンサルタント証」の有効期限内に「ジョブ・カード作成アドバイザー証」への変更は原則受付しない事にご留意下さい。



「こころの耳」主催の公開講座が行われました

12月9日(水)に厚労省委託事業『こころの耳』運営事務局主催での無料講演会を北農健保会館で実施いたしました。

12月に入ってから施行が始まったストレスチェック制度への関心が高い事もあり、60名強の参加者となりました。講師は同事務局の石見事務局長が自ら豊富な経験を活かして2時間たっぷりを行いました。

ストレスチェック制度に関して最新の情報提供もあり、石見事務局長は前回9月の会員研修にも来道していただきましたが、今回は会員にとっても更に学びが深くなったのではないかと思います。

2時間の講演も時間が短く感じられました。

同時にこころの耳のポータルサイトに関しても、あらためて活用の仕方を理解する事ができました。特に企業のメンタルヘルス対策の取り組み事例では、大手企業でも企業経営上のリスクマネジメントの一環として是非取り組まなくてはならないと痛感いたしました。

是非皆さんも積極的に『こころの耳』を活用しましょう。



旭川ホワイトカフェ開催のご報告

12月19日土曜日、旭川ときわ市民ホールにてホワイトカフェを開催いたしました

北海道支部より会員部の安井が伺わせていただき、参加者4名の方と交流を含め、今後の会員研修を旭川でという熱い要望を得ることができた温かい時間でした。

師走という時節にもかかわらず、また当日はお天気の悪い中ご参加いただいた方たちには感謝の思いでいっぱいです。

ホワイトカフェは支部への要望、会員として学び続けるための研修についてなどのご質問を伺う支部と会員の皆様との交流を目的としていますが、会員の方々の横のつながりも大切な位置づけでした。

今回の旭川ホワイトカフェでも連絡先を交換し、交流を深める機会をと話される場面も見られました。

修了年度を超えた横のつながりは会員組織としての協会にとって何より大切なものとして捉え、ホワイトカフェとして今後も広められる場を作っていけたらと思います。

是非今後のホワイトカフェ開催情報をお待ちいただきたいと思います。



同時進行ドキュメント



「シニア産業カウンセラーへの“暗夜航路”」

シニア産業カウンセラー試験を受験した会員の皆さんに、11月号に続き、広報部が覆面インタビューしました♪

はい、学科・実技とも、ちゃんと受験してきましたよ。逃げたかったですけど(>_<)。

試験が近くなると、そのこと自体がすごい「ストレス」になって気分が落ち込んだりするのですが、努めて明るく振る舞ったり(「反動形成」)、試験のことを忘れられるように他のことに熱中したり(「逃避」)、「こんな試験通っても何か変わるわけでもないし」とか「来年も受けられるからいいや♪」とか思ったり(「合理化」)するんですよ。あははは。

それでも、養成講座テキストは試験対策として10回くらいは読み直しましたよ。もうわかっているところはさらっとですけど、やっぱり学者名とか細かいとことか、きちんと記憶しておかなきゃいけないところは、しっかり頭に刻むように。でも何回憶えたつもりでも忘れて、また憶えて、忘れての繰り返し。賽ノ河原の石積みみたいなものですよね。シニアコースの教材や、近年の『産業カウンセリング』も、大事そうなところは何回も読み直しました。倫理綱領について、実際の場面を想定し、シニアとしてどう判断するか考えました。

やっぱり実技試験の面接が一番緊張しますし、何を聞かれるかもあまり情報はないし、前号でも言いましたが灯火もなしに漆黒の海を航行するような気分でしたね…。まあ地で行くしかないかと開き直りましたよ。あまり構えないで、産業カウンセラーらしく誠実に応答すればいいかと(「自己一致」?)。

そういえば、すずらん1月号が出るのは、合格発表の後ですよ(×_×)！きゃー

(Qさん)

私の試験初日は道に迷うことから始まりました。というのも、東京会場は少し分かりづらいところにあります。更に、数年ぶりに行った船橋は開発が進み全く以前の様子と違っていました。次のトラブルは、学科1試験が終わった直後の休憩時間に発生。待合室で携帯電話を落としていたことに気づかず受験室へ。

幸い無事手元に戻りましたが、自分には落とした記憶が全くありませんでした。自覚はなかったのですが、相当緊張していたのかもしれない。

結果発表直後…経験したことがないストレス反応が出るかも！？

(Fさん)

2007年に産業カウンセラー資格を得た時にいつかはシニア資格に挑戦しようと思い決めていました。自分の中では、産業カウンセラーという新たな学びを開始し、次の峰に向かう結節点のように考えていました。ところが、仕事に生活に協会の活動にと走り回っている内に、年月は、走馬灯のように過ぎ、気がついたら現シニア試験は2018年までというお知らせでした。

昨年慌てて、決意して受験申し込みを行ないましたが、1科目不足との事で受験できず、来年はがんばろうと昨年秋に思っていました。決意はあっても受験準備の行動化は進まず、約1カ月過去問題集やテキストを学びなおしました。年齢による脳機能低下は否めなく、人名の記憶が翌日出てこなく困惑する日々が続きました。でも大丈夫と勝手に自己を励ましがんばりましたが、試験当日は、準備不足を棚上げするように「体験シニア」と開き直っている自分を感じていました。

試験は、正直難しく「びっくりぼん」でした。「あなたは、今を生き、活動し、役立つシニア産業カウンセラーですか」と問われているように感じました。

学科は、教科書理論の習熟は前提ですが、最近の労働行政等もありと心の中でうなりながら向かったように感じます。面接は、試験官の方に癒され、励まされた思いがしました。

結果は、1月上旬に通知されますが、先輩からの励ましを頂き、仲間と共に挑戦できた事に感謝したい気持ちでいっぱいです。「桜咲く」「桜五部咲き」「桜散る」が一緒に挑戦した仲間との暗号になっています。

さあ、どれかなあと楽しみにしています。

(S.Aさん)

現行シニア試験に制度終了までに何とか受かるための長期計画の1年目として、シニア試験はどんな感じか体験してみよう！という気持ちで行ってきました。

体験しての感想は…学科試験、本当に難しかった…です。

とはいえ、試験で問われたのは、シニア産業カウンセラーとしては必須の知識であり、難しく感じたのはただの勉強不足なのですが…。(『シニア試験問題集』と『養成講座テキスト』だけではなく、より専門的な知識と最新データのフォローが必要でした。)

しかし、問題が解けないなりに、協会(出題者)の求める『シニア産業カウンセラー』のイメージは感じられ、いい経験になりました。

今回初めてのシニア受験で不安も大きかったのですが、様々な研修や協会での活動で一緒にした会員の方々から試験対策のアドバイスや逐語作成にご協力をいただいて、受験を終えることができ、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

この経験を活かし、これからも会員研修などを通じ、シニア産業カウンセラーに求められる専門性を高め、カウンセラーとしての実力を身に着けるため頑張ります！

(Kさん)

次号で結果発表!といきたいところですが、そちらは自粛します。(;'▽')

来年シニアを受験する方、新シニアでの受験を目指されている方、同じ試練を体験している仲間がいるということ
を共有いただくためにも、来年も体験記の投稿お待ちしております。是非、広報部までご連絡ください。



各部からのお知らせ



Each division
Information

□事業推進部 □会員部 □広報部 □養成講座部 □会員研修部 □CC講座部 □相談事業部
■支部事務局

◆北海道地域自殺対策強化事業が実施中

北海道庁の後援をいただいている北海道地域自殺対策強化事業も折り返しにさしかかりました。

月曜日の支部相談室でのカウンセリング・企業訪問でのカウンセリングの二つの事業ですが、随時募集しております。必要とされる方・体験カウンセリングを導入してみたい企業様をございましたらご案内をお願いいたします。詳しくは、支部ホームページをご覧ください。(費用はかかりません)

一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 北海道支部ホームページ

●駐在カウンセリング: <http://www.do-counselor.jp/about04/> ●全道派遣: <http://www.do-counselor.jp/service/>

◆2016年度養成講座募集開始のお知らせ

1月6日(水)より2016年度の養成講座通学コースの申込を開始いたしました。昨年は事情により土日コースのみの開講となっておりますが、今年度は平日(水)+土曜のコースも復活させて、二つのコースからの選択が可能となっております。また、今年度は協会として初めて受講料の分割払いの制度を導入いたしました。

何かと受講しやすくなったと思いますので、職場の同僚やお知り合いにお勧めいただければと思います。

2月29日(月)までのお申込みとなっておりますが先着順となっております。また、今回は三角山放送局の情報誌に養成講座の案内を掲載していただきました。本号にも同封しましたので是非ともご覧下さい。

詳しくは支部ホームページまたは事務局へお問い合わせください。

◆北関東支部で第45回全国研究大会

本年5月28日(土)29日(日)にさいたま市大宮ソニックシティにて「2016 産業カウンセリング 第45回全国研究大会 in 北関東」が開催されます。

北関東支部より、より多くの会員に参加いただき、協会の結集力を高めたいとの意向です。3月末までの申し込み期間です。詳細は同封リーフレットをご覧ください。



JAICO Senior Industrial Counselor

2015年度 シニア研修 予定表

シニア研修の予定です。申込方法・受講料については、別途ご案内いたします。みなさまの受講をお待ちしております。

●会場：一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 北海道支部 会議室

コード	科目	時間	日程	締切日	講師名	定員
M1730	逐語検討3	15	2016年2月20日(土)/21日(日)	1/29(金)	桑原 富美恵	8

行事等のお知らせ

会員研修

【1月の研修】

●札幌市「家族療法の理論 3ポイント ～基礎的な視点と主なアプローチ～」

日 時：1月24日(日) 10:00～13:00 (3時間)
場 所：かでの2.7 (1040会議室)
講 師：河合祐子 (北海道医療大学准教授)
定 員：40名
受講費用：3,000円
申込締切：1月18日(月)

●札幌市「TA (交流分析) 5ポイント 基礎理論と再決断療法 ～TAを人生とカウンセリングに活かす①～」

日 時：1月30日(土) 10:00～16:00 (5時間)
場 所：かでの2.7 (1040会議室)
講 師：田中千恵子 (有)ソーシャルスキル・アカデミー代表
定 員：40名
受講費用：5,000円
申込締切：1月22日(金)
★2日間で1つの研修となりますので、
出来るだけ①と②の両方を受講して下さい。

●札幌市「TA (交流分析) 5ポイント 基礎理論と再決断療法 ～TAを人生とカウンセリングに活かす②～」

日 時：1月31日(日) 10:00～16:00 (5時間)
場 所：かでの2.7 (1040会議室)
講 師：田中千恵子 (有)ソーシャルスキル・アカデミー代表
定 員：40名
受講費用：5,000円
申込締切：1月22日(金)
★2日間で1つの研修となりますので、
出来るだけ①と②の両方を受講して下さい。

【2月の研修】

●札幌市「ゼミ形式で学ぶ労働法の 3ポイント 重要判例④テーマ《セクハラ・パワハラ》」

日 時：2月9日(火) 19:00～21:00 (2時間)
場 所：北海道支部会議室
講 師：道幸哲也 (放送大学教授)
定 員：20名
受講費用：2,000円
申込締切：2月3日(水)

※研修を有意義なものにするために、各自予習をして臨んで下さい。
※19:00を過ぎての受講の方は事務局までご連絡ください。
シャッターが閉まっておりますので通用口を開きます。

研修申込先

(一社)日本産業カウンセラー協会北海道支部
札幌市中央区北4条西7丁目1番地5
札幌ホワイトビル3階
電話：011-209-7000 FAX：011-209-7011

振込先

郵便振替 02700-9-1731
(一社)日本産業カウンセラー協会北海道支部

●札幌市「解決志向アプローチの 3ポイント エッセンス～人間観と変化観～」

日 時：2月14日(日) 10:00～13:00 (3時間)
場 所：かでの2.7 (1040会議室)
講 師：河合祐子 (北海道医療大学准教授)
定 員：40名
受講費用：3,000円
申込締切：2月8日(月)

●札幌市「産業カウンセラーの知識、 3ポイント スキルを職場の中でどう活かすか ～職場の隣の席の同僚がうつつだったら どうしますか?～」

日 時：2月27日(土) 14:00～17:00 (3時間)
場 所：かでの2.7 (1040会議室)
講 師：中村亨 (医療法人社団五稜会病院 臨床心理士)
定 員：40名
受講費用：3,000円
申込締切：2月19日(金)

【3月の研修】

●札幌市「学習心理学 3ポイント ～行動の法則とメカニズムの科学～」

日 時：3月5日(土) 14:00～17:00 (3時間)
場 所：かでの2.7 (730研修室)
講 師：漆原宏次 (北海道医療大学准教授)
定 員：40名
受講費用：3,000円
申込締切：2月26日(金)

詳細は昨年の3月号および7月号に
同封しております。
「2015年度 会員研修のご案内」あるい
はホームページをご覧ください。

編集後記

新年あけましておめで
とうございます。

今年はキャリアコンサル
タントの国家資格化な
ど当協会にとって、昨年
に引き続き目が離せない
年となります。

本年もすずらんでは多方面からの記事や封入物で
旬な情報を皆さまにお届けすべく頑張ってお参ります。
今年も宜しくお願い申し上げます。



会員作品：小樽雪あかりの路